

令和4年度

仙台市太白山自然観察の森 自然観察センター
調 査 報 告 書

令和5年12月

(公財) 仙台市公園緑地協会

目次

調査報告

自然観察の森における昆虫の出現状況	1
(*菅原幸彦・齋正宏・新田隆一・木田秀幸)	
植物の開花状況について	13
(*新田隆一・齋正宏・木田秀幸・菅原幸彦)	
鳥類の確認状況について	19
(*木田秀幸・齋正宏・新田隆一・菅原幸彦)	
自動撮影カメラにより確認された哺乳動物について	20
(齋 正宏)	

*は報告者

自然観察の森における昆虫の出現状況について

菅原幸彦*・齋正宏・新田隆一・木田秀幸

*報告者

1. 確認された種数

2022年1月から12月までの期間に、園内で確認し、記録された昆虫は122科393種であった(表1)。目ごとの種数の比較を図1に示した。例年と同様にチョウ目、コウチュウ目が多くなった。



図1 目ごとの種数

2. 出現傾向

月ごとの種数を図2に示した。1日のうちで初確認種数が一番多かったのは5月21日の21種で、次に多かったのは、6月5日、7月5日、8月5日の9種であった。月ごとに出現数を比較すると6月が152種と一番多く、次に7月148種、8月が112種と続く。12月には、越冬するチョウやカメムシ、ハエの仲間などが確認された。



図2 月ごとの種数

表1. 2022年昆虫確認種数一覧

目名	科名	種数	科名	種数
チョウ目	アゲハチョウ	9	ヤンマ	4
	シロチョウ	4	サナエトンボ	4
	シジミチョウ	11	エゾトンボ	1
	タテハチョウ	22	オニヤンマ	1
	セセリチョウ	7	ヤマトンボ	1
	マダラガ	2	トンボ	7
	ツバメガ	2	ヨコバイ	3
	カノガ	1	コガシラアワフキムシ	1
	シヤクガ	5	アワフキムシ	1
	イカリモンガ	1	ツノゼミ	1
	ヤママユガ	2	ゼミ	7
	ヒゲナガガ	2	キンカメムシ	1
	アゲハモドキ	1	クヌギカメムシ	2
	ヒトリガ	2	マルカメムシ	1
	マドガ	1	カメムシ	4
	ドウガ	0	ツノカメムシ	5
	ヤガ	4	ヘリカメムシ	3
	シタバガ	1	ホソヘリカメムシ	1
	カギバ	2	クチブトカメムシ	1
	スズメガ	4	サシガメ	2
	シヤチホコガ	1	グンバイムシ	0
	コバガ	1	カスミカメムシ	2
コウチュウ目	津サムシ	5	ツチカメムシ	1
	シメジ	2	ヒゲナガカメムシ	1
	センテコガネ	2	ヒラタカメムシ	1
	コガネムシ	19	アリ	1
	クワガタムシ	4	スズメバチ	6
	津タル	5	アシナガバチ	2
	バニボタル	3	ドロバチ	3
	ジョウカイボン	3	ジガバチ	1
	コムクキムシ	5	ミツバチ	3
	テントウムシ	4	クマバチ	1
	ケンキスイ	2	ツチバチ	1
	アオキリムシ	2	ベッコウバチ	1
	ワタムシダマシ	3	ミツハバチ	1
	アカハネムシ	2	ハナバチ	1
	オミキリムシ	21	アナバチ	1
	オミキリモドキ	3	ハナアブ	11
	ハムシ	43	ツリアブ	2
	ゾウムシ	9	ミバエ	3
	ホトシブミ	8	キモグリバエ	1
	ヒラタムシ	0	ウスバカゲロウ	1
	ホクホクカタムシ	0	ハサミムシ	1
	カシヒゲムシ	1	ヘビトンボ	1
ハナゾミ	1	ドノネオオワヤムシ	1	
バッタ・コオロギ目	コオロギ	8	イェバエ	1
	コロギス	1	ミズアブ	1
	カマドウマ	1	アブ	1
	キリギリス	6	ヒラタヤドリバエ	1
	ヒシバッタ	1	チョウバエ	1
	フキバッタ	2	キンバエ	1
	ツユムシ	4	アシアナガバエ	1
	マツムシ	1	ベッコウバエ	1
	ササキリモドキ	1	シリアゲ	2
	ヒナバッタ	1	ハネカクシ	1
	ナナフシ	1	ハゴロモ	3
トンボ目	カマキリ	2	ミズアブ	11
	アオイトンボ	1	ツノトンボ	1
	モンサシトンボ	1	エグリトビゲラ	1
カワトンボ	3	カワケラ	2	
合計種数		122目	393種	

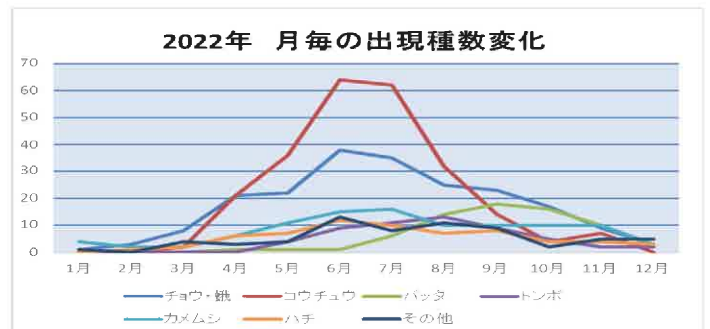
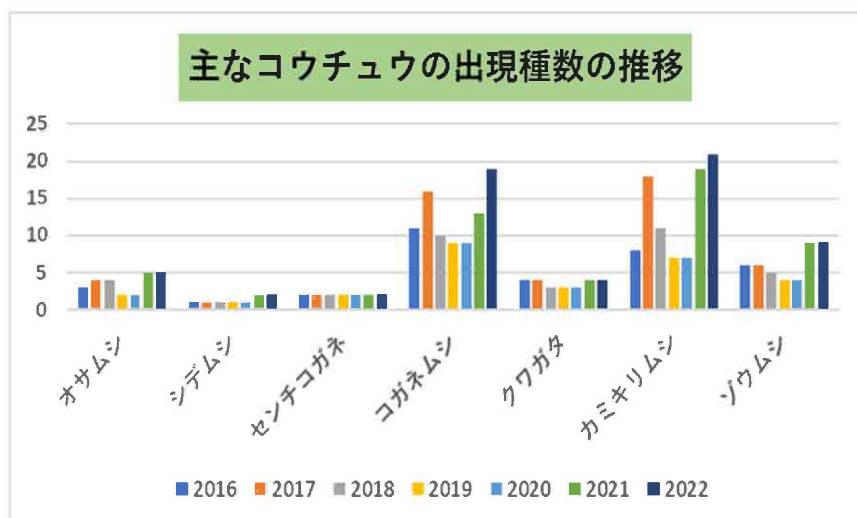


図3 月ごとの種数変化

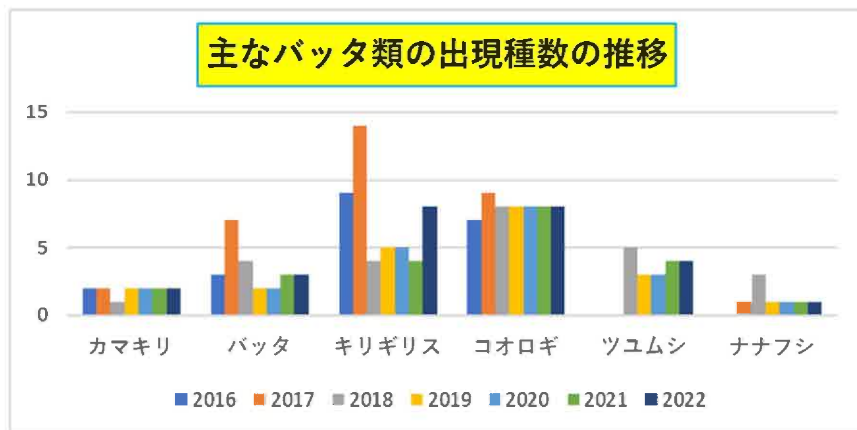
(2) コウチュウ：2022年は、オサムシ科のニワハンミョウなどの確認ができなかった。

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
オサムシ	3	4	4	2	2	5	5
シテムシ	1	1	1	1	1	2	2
センチコガネ	2	2	2	2	2	2	2
コガネムシ	11	16	10	9	9	13	19
クワガタ	4	4	3	3	3	4	4
カミキリムシ	8	18	11	7	7	19	21
ゾウムシ	6	6	5	4	4	9	9



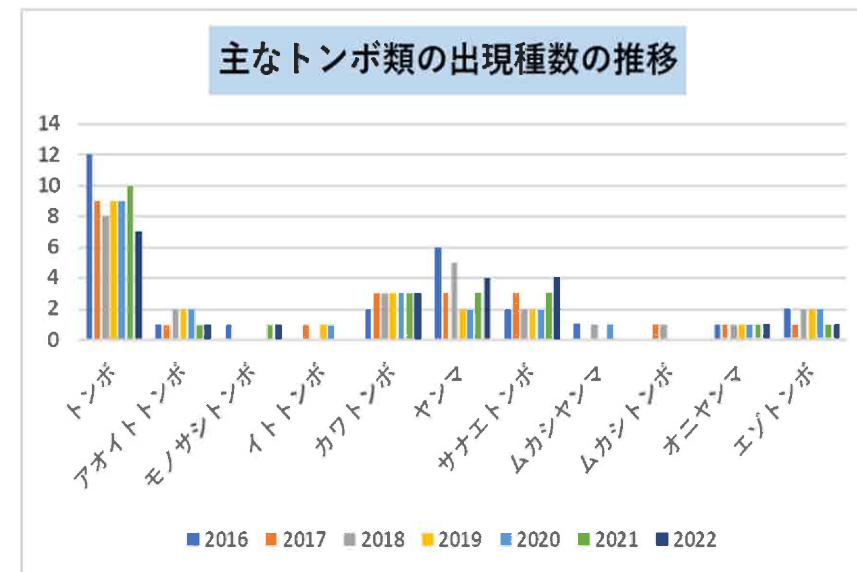
(3) バッタ：2022年は、キリギリス科のオナガササキリやコバネヒメギスなどの確認ができなかった。

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
カマキリ	2	2	1	2	2	2	2
バッタ	3	7	4	2	2	3	3
キリギリス	9	14	4	5	5	4	8
コオロギ	7	9	8	8	8	8	8
ツユムシ	*	*	5	3	3	4	4
ナナフシ	*	1	3	1	1	1	1



(4) トンボ：2022年は、ムカシヤンマ科のムカシヤンマなどの確認ができなかった。

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
トンボ	12	9	8	9	9	10	7
アオイトトンボ	1	1	2	2	2	1	1
モノサシトンボ	1	*	*	*	*	1	1
イトトンボ	*	1	*	1	1	*	*
カワトンボ	2	3	3	3	3	3	3
ヤンマ	6	3	5	2	2	3	4
サナエトンボ	2	3	2	2	2	3	4
ムカシヤンマ	1	*	1	*	1	*	*
ムカシトンボ	*	1	1	*	*	*	*
オニヤンマ	1	1	1	1	1	1	1
エゾトンボ	2	1	2	2	2	1	1



※表やグラフの昆虫出現に関しては、出現個体数の確認を行っているわけではない。また、出現が確認された昆虫の種数については、特に確認しづらい昆虫については出現の頻度の過多を表しているとは必ずしも言えない。確認年によって観察者の関心による出現種数への影響が少なからずあることを付け加えておきたい。

表2 1/7 2022年昆虫出現状況

科名	種名	初見日 初鳴日	1			2			3			4			5			6			7			8			9			10			11			12			
			上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下				
<チョウ類>																																							
アゲハチョウ	ヒメギフチョウ 10頭羽化 卵4/10 50個	4/6											○	○																									
	クロアゲハ	5/5													○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	カラスアゲハ	5/6													○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	オナガアゲハ	5/18													○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	ミヤマカラスアゲハ	7/24																																					
	モンキアゲハ	5/7													○																								
	キアゲハ	7/23																																					
	アオスジアゲハ	8/21																																					
	ナミアゲハ	4/20													○																								
シロチョウ	キタキチョウ/冬越し3/30飛翔	2/2				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	スジグロシロチョウ	4/9												○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	ツマキチョウ	4/27												○	○																								
	モンシロチョウ	6/24																																					
シジミチョウ	コツバメ	4/17												○	○																								
	ヤマトシジミ	5/12													○																								
	ルリシジミ	3/25													○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ベニシジミ	4/17																																					
	アカシジミ	6/25																																					
	ゴイシシジミ	9/17																																					
	ムラサキシジミ	10/30																																					
	ウラギンシジミ 4/6 午後落下生存 6/25出現	1/3冬越し	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	トラフシジミ	4/28													○	○	○																						
ミズイロオナガシジミ	6/22																																						
ウラナミアカシジミ	6/25																																						
タテハチョウ	ルリタテハ	3/25																																					
	シータテハ	3/25																																					
	ヒオドシチョウ	3/17																																					
	アカタテハ	4/6																																					
	コムスジ	5/12																																					
	テングチョウ	3/11																																					
	キタテハ	4/9																																					
	スミナガン	6/2																																					
	クジャクチョウ	3/15																																					
	ミドリヒョウモン	9/2																																					
	クモガタヒョウモン	5/21																																					
	ゴマダラチョウ	6/2																																					
	メスグロヒョウモン	7/8																																					
	ギンボシヒョウモン	7/2																																					
ツマグロヒョウモン	10/28																																						
イチモンジチョウ	6/4																																						
タテハチョウ (ジャノメチョウ)	ヒメウラナミジャノメ	5/18																																					
	サトキマダラヒカゲ	5/18																																					
	ヤマキマダラヒカゲ	5/26																																					
	コジャノメ	5/21																																					
	クロヒカゲ	5/21																																					
	ヒカゲチョウ	6/16																																					
セセリチョウ	ミヤマセセリ	4/9																																					
	コチャバネセセリ	6/16																																					
	ダイミョウセセリ	5/21																																					
	ヒメキマダラセセリ	6/19																																					
	アオバセセリ	5/18																																					
	イチモンジセセリ	8/25																																					
	オオチャバネセセリ	6/24																																					

表2 5/7 2022年昆虫出現状況

科名	種名	初見日 初鳴日	1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12			
			上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中
オトシブミ	ヒメコブオトシブミ	8/17															○											
	キクビアオハムシ	6/15												○														
クシヒゲムシ	クチキクシヒゲムシ	6/11											○															
ハナノミ	クロハナノミ	6/28												○														
<トンボ類>																												
アオイトトンボ	オツネトンボ	10/28																				○					○	
モノサシトンボ	モノサシトンボ	8/10																○										
カワトンボ	ニホンカワトンボ	5/5									○	○	○	○	○	○	○	○										
	ミヤマカワトンボ	5/24											○	○	○	○	○	○	○	○								
	ハグロトンボ	8/4																○	○	○								
ヤンマ	コシボリヤンマ	8/10																○	○	○	○							
	ミルンヤンマ	7/24																○				○	○					
	ヤブヤンマ	8/10																○										
	クロスジギンヤンマ	6/24													○													
サナエトンボ	ダビドサナエ	5/7									○	○		○	○													
	オジロサナエ	8/14																○										
	ヤマサナエ	6/25																○										
	コオニヤンマ	7/10															○	○	○	○								
オニヤンマ	オニヤンマ	7/16															○	○	○	○	○							
エゾトンボ	タカネトンボ	8/14																○										
ヤマトンボ	コヤマトンボ	7/1															○	○	○									
トンボ	シオカラトンボ	5/5									○	○	○	○		○		○		○								
	ノシメトンボ	6/29															○	○	○		○	○	○	○	○	○		○
	マイコアカネ	7/5															○	○	○	○		○	○	○				
	アキアカネ	6/30															○				○	○	○	○	○	○	○	○
	ナツアカネ	6/29															○	○	○	○	○		○	○				
	マユタテアカネ	8/4																○	○			○						
	コシアキトンボ	7/5															○											
<カメムシ類>																												
ヨコバイ	ツマグロオオヨコバイ	4/7							○	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	オオヨコバイ	5/29																○	○									
	マエジロオオヨコバイ	6/5																○	○									
コガシラアワフキ	コガシラアワフキ	8/5																○										
アワフキムシ	シロオビアワフキ	9/17																			○			○		○		○
	ホシアワフキ	11/3																								○		
ツノゼミ	トビイロツノゼミ	6/16																○						○	○			
	マルツノゼミ	6/1																○										
	オビマルツノゼミ	9/19																				○						
セミ	ニイニイゼミ	6/28																○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ヒグラシ	7/3																	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ミンミンゼミ	7/20																			○	○	○	○	○	○	○	○
	アブラゼミ	7/18																			○	○	○	○	○	○	○	○
	エゾゼミ	7/20																			○	○	○	○	○	○	○	○
	ツクツクボウシ	7/20																			○	○	○	○	○	○	○	○
	チツチゼミ	9/7																				○	○					
		チツチゼミ	9/7																				○	○				
キンカメムシ	アカスジキンカメムシ	5/21																○	○	○	○							
クヌギカメムシ	クヌギカメムシ	11/8																								○	○	○
	ナシカメムシ	6/22																	○	○								
マルカメムシ	マルカメムシ	4/26																				○	○	○				
カメムシ	クサギカメムシ	1/5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	エゾアカカメムシ	10/16																					○	○				
	トホシカメムシ	11/27																								○		
	ナガメ	4/10								○	○	○	○	○									○					
	ツマジロカメムシ	11/8																							○			

表2 6/7 2022年昆虫出現状況

科名	種名	初見日 初鳴日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下
ツノカメムシ	ハサミツノカメムシ	1/23はやにえ6/1	d	d	d			o	o					
	セアカツノカメムシ	6/1						o	o	o				o
	エサキモンキツノカメムシ	5/15					o	o	o	o	o			
	フトハサミツノカメムシ	1/23 はやにえ	7/18	d					o					
	ヒメハサミツノカメムシ	4/26				o								
	ツノアカツノカメムシ	3/30	d		o									
ヘリカメムシ	キバラヘリカメムシ	9/18									o	o	o	o
	ホシハラビロヘリカメムシ	5/29					o	o						
	ハリカメムシ	7/5							o	o			o	
サンガメ	オトビサシガメ	7/24				o				o				
	ヤニサシガメ	5/21					o	o						
	クロモンサシガメ	5/11					o							
	シマサシガメ	6/11						o	o	o				
グンバイムシ	クムミグンバイ	5/29					o							
カスミカメムシ	マダラカスミカメ	9/23									o			
ツチカメムシ	ツチカメムシ	6/10						o	o					
ヒゲナガカメムシ	クロスジヒゲナガカメムシ	5/6				o								
ヒラタカメムシ	クロヒラタカメムシ	5/14					o							
＜ハチ類＞														
アリ	ムネアカオアリ	2/17			o	o	o	o	o	o				
ドロバチ	エンドツドロバチ	6/16							o	o				
	オオフタオビドロバチ	7/24								o				
	ミカドツクリバチ	9/10									o			
スズメバチ	キイロスズメバチ	5/10					o	o	o	o	o			
	オオスズメバチ	5/10					o	o	o	o	o	o	o	o
	クロスズメバチ	6/19						o	o		o		o	o
	チャイロスズメバチ	6/1						o	o	o				
	モンズメバチ	6/4						o	o	o	o	o	o	
	コガタスズメバチ	6/1						o	o	o	o	o	o	
アシナガバチ	ムモンホソアシナガバチ	6/12						o	o	o	o	o	o	o
	キボシアシナガバチ	4/19				o								
ジガバチ	ジガバチ	7/5							o	o				
ツチバチ	キンケハラナガツチバチ	9/10									o	o		
	コマルハナバチ	4/9				o	o	o	o	o				
	オオマルハナバチ	5/7				o								
	トラマルハナバチ	5/12					o	o	o			o	o	o
クマバチ	ニホンミツバチ	3/11			o	o	o	o	o		o		o	o
	キムネクマバチ	4/7				o	o	o	o		o			
ベッコウバチ	オオモンクロボッコウ(オオモンククモバチ)	7/5							o	o				
ハバチ	ホシアシフトハバチ	5/13					o							
ミツバチ	チュウレンジハバチ	6/5						o	o	o				
ハナバチ	シロスジヒゲナガハナバチ	4/29				o								
アナバチ	アルマンアナバチ	8/9								o				
＜バッタ・コオロギ類＞														
カマキリ	オオカマキリ	8/30									o		o	
	コカマキリ	9/17									o		o	
ヒシバッタ	ハラヒシバッタ	4/10				o	o	o				o		
フキバッタ	アオフキバッタ	7/21							o	o	o	o	o	o
	ミカドフキバッタ	7/10							o	o		o	o	o
コオロギ	エンマコオロギ	8/17								o	o	o	o	o

表2 7/7 2022年昆虫出現状況

科名	種名	初見日 初鳴日	1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12			
			上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中
コオロギ	ハラオカメコオロギ	8/5																C	C	C	C	C						
	ツツレサセコオロギ	9/6																	C	C	C	C	C	C	C			
	モリオカメコオロギ	9/11																		C	C							
ヒバリモドキ科	マダラスズ	7/12														C	C	C	C	C								
	シバズ	8/6																	C	C	C	C	C	C	C	C		
	ヤマヒバリ	8/13																	C	C	C	C	C	C	C	C	C	
マツムシ科	カンタン	8/21																	C	C	C							
	アオマツムシ		10月、閉館後に鳴き声の確認がある																									
コロギス	ハネナシコロギス	6/24																										
カマドウマ	マダラカマドウマ	1/14	○																									
	ヤブキリ	8/13																		○	C	C	C	C	C	C	C	○
キリギリス	ハヤシノウマオイ	9/1																		○	○	C	C	C	C	C	C	
	ササキリ	9/9																		○	C							
	ヒメクサキリ	9/11																		○		○	○					
	クサキリ	9/24																			○							
	クビキリギリス	10/20																										○
ツユムシ	ホソクビツユムシ	7/21																		C								
	セスジツユムシ	8/30																		○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ヘリグロツユムシ	8/14																		○	○						○	
	アシグロツユムシ	9/11																			C					○		
ナナフシ	エダナナフシ	8/12																		○	○	○						
ヒナバタ	ナキイナゴ	7/5																		C								
ササキリモドキ	ヒメツユムシ	12/2																										○
<その他>																												
シリアゲムシ	ヤマシリアゲ	5/24																		○	○	○	○	○	○	○	○	
	フライアシリアゲ	5/25																			○	○	○	○	○	○	○	○
ハサミムシ	コバハサミムシ	3/15						○																				○
ハネカクシ	クロガネハネカクシ	8/9																										
	ベッコウハゴロモ	8/4																										
ハゴロモ	アオバハゴロモ	8/4																										
	スケバハゴロモ	8/5																										
	ヘビトンボ	クロスジヘビトンボ	5/29																									
ウスバカゲロウ	ウスバカゲロウ	7/2																										
ツノトンボ	オオツノトンボ	7/8																										
カワゲラ	オオヤマカワゲラ	6/16																										
	ヤマカワゲラ	6/29																										
エグリトビゲラ	ホタルトビゲラ	11/20																										○
	シロスジベッコウハナアブ	8/5																										
	ホソヒラタアブ	6/10																										
	ナミホシヒラタアブ	10/8																										
	フタスジヒラタアブ	4/17																										
	ベッコウハナアブ	6/10																										
	オオモモフトハナアブ sp	6/23																										
	ケバカハチモドキハナアブ	3/12																										
	ハナアブ sp	6/5																										
	オオモモフトハナアブ sp	6/23																										
オオハアアブ	8/14																											
ヒラタアブSP	3/8																											
ツリアブ	ビロードツリアブ	3/25																										
	ホシツリアブ	7/10																										
ミズアブ	キイロコウカアブ	6/5																										
	ミズアブ	7/1																										
アブ	イヨシロオビアブ	8/9																										
	ミカドガガンボ	7/23																										
ミバエ	キイロケバミバエ	5/15																										
	タテジマハマダラミバエ	9/2																										
イェバエ	シラホシハマダラミバエ	11/30																									○	○
	ノイェバエ	9/19																										
ベッコウバエ	ベッコウバエ	11/2																									○	○
キモグリバエ	ヤマギシモリノキモグリバエ	1/16	○																								○	○
アシナガバエ	マダラアシナガバエ	8/5																										
ヒラタヤドリバエ	シナヒラタヤドリバエ	4/30																										
チョウバエ	オオチョウバエ	9/16																										
キンバエ	ミドリキンバエ	9/16																										
タマワタムシ	トノネオワタムシ(ユキムシ)	11/1																									○	○

※Cは鳴き声の確認、dは死骸の確認

植物の開花状況について

*新田隆一・齋正宏・木田秀幸・菅原幸彦

*報告者

1. 開花が確認された種

2022年1月から12月までの期間、観察の森内およびその周辺地域において、巡回の際に開花を確認した植物を記録した。確認した植物は、表1のとおり84科305種であった。

確認した植物の開花時期は、次項の表2に示した。

表1 2022年科毎の開花確認種数一覧

科名	種数	科名	種数	科名	種数
◆ヒノキ科	2	○アカバナ科	1	●レンブクソウ科	1
○センリョウ科	1	○ミツバウツギ科	1	●スイカズラ科	5
○タデ科	7	○キブシ科	1	●ガマズミ科	2
○ドクダミ科	1	○ウルシ科	1	●サギゴケ科	1
○モクレン科	1	○ムクロジ科	6	△サトイモ科	2
○ウマノスズクサ科	1	○ミカン科	5	△ヤマノイモ科	1
○ミズキ科	2	○アブラナ科	7	△シュロソウ科	3
○ロウバイ科	1	○ナデシコ科	7	△イヌサフラン科	1
○クスノキ科	2	○アジサイ科	2	△サルトリイバラ科	2
○ケン科	5	○ツリフネソウ科	2	△ユリ科	6
○アケビ科	2	○ガリア科	1	△ラン科	10
○メギ科	2	○ハナイカダ科	1	△アヤメ科	4
○キンポウゲ科	11	○モチノキ科	2	△ヒガンバナ科	5
○マンサク科	1	○ウコギ科	3	△キジカクシ科	9
○カツラ科	1	○セリ科	3	△ツクサ科	2
○ユキノシタ科	9	●サクラソウ科	3	△カヤツリグサ科	4
○マメ科	12	●ツバキ科	2	△イネ科	4
○バラ科	23	●ハイノキ科	1	△ヒユ科	1
○ペンケイソウ科	1	●エゴノキ科	1	△メランチュウム科	1
○グミ科	1	●リョウブ科	1		
○クワ科	2	●ツツジ科	15		
○イラクサ科	3	●アカネ科	5		
○ブナ科	2	●リンドウ科	5		
○クハヒキ科	1	●ムラサキ科	3		
○カバノキ科	6	●モクセイ科	1		
○ニシキギ科	3	●オオバコ科	5		
○カタバミ科	2	●シソ科	11		
○トウダイグサ科	3	●ハエドクソウ科	1	◆裸子植物:1科2種	
○ヤナギ科	1	○ハマウツボ科	1	○双子葉(離弁):46科166種	
○スミレ科	14	●キツネノマゴ科	1	●双子葉(合弁):21科83種	
○オトギリソウ科	1	●キキョウ科	5	△単子葉類:15科55種	
○フウロソウ科	1	●キク科	27	84科305種	

2. 開花傾向

開花が多く確認された植物の種類は、表1よりキク科:27種、バラ科:23種、ツツジ科:18種、スミレ科:14種、マメ科:12種、キンポウゲ科・シソ科:11種、ラン科:10種、ユキノシタ科・キジカクシ科:9種などであった。

開花の月別確認数を図1に示す。1・2月から咲くものもあるが、本格的には3月から開花が始まり、5月の間に全体の60%

ほどがこの時期となっている。4月の開花が突出していて、30%近くの種数であった。7月以降は落ち着いて行き、11月初めには開花確認を終えた。

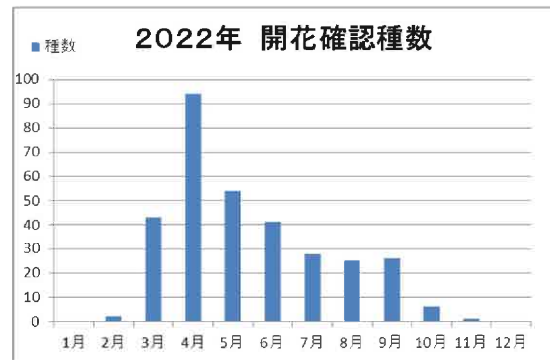


図1 2022年 月別開花確認種数

2022年に開花が確認された植物の開花確認日と種名を表2に示した。

マンサクやセリバオウレンなど一部の花が1月早々に開花が確認されるが、これは早咲きと思われるため、2月になって咲き始めたものを通常開花として記録した。春の指標として注目されているカタクリは3月16日に確認し、前年より8日遅い開花だった。例年最後の開花確認となるシロダモは、11月2日に確認した。

宮城県内では非常に希少な種のエイザンスミレとヒカゲスミレの自然交雑種のスワスミレが今回も確認できたが、イノシシによる掘り起こしが至る所で発生しているので、自生場所でも被害が心配である。

3. 参考文献

「米倉浩司・梶田忠(2007)『植物和名一学名インデックスYList』(YList), <http://ylist.info>

表 2 1/5 2022年 開花状況一覧

種名 ()内は別名	生態	初認日	1月	2月			3月			4月			5月						
				上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下				
オオイヌノフグリ	帰化	1/7	○	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
ロウバイ	植栽	2/11		○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	△						
セリバオウレン		3/1							○	○	◎	◎	◎	◎	△				
マンサク		3/1							○	○	◎	◎	◎	◎	△				
ヒメオドリコソウ		3/1							○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
アズマスケ		3/1							○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△			
コハコベ		3/3							○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
フキ		3/4							○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△			
スギ		3/5							○	◎	◎	◎	◎	◎	△				
ケヤマハンノキ		3/10							○	◎	◎	◎	◎	△					
ミチタネツケバナ		3/12							○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△			
ウメ	植栽	3/16								○	◎	◎	◎	◎	◎	△			
ミヤマカンスゲ		3/16								○	◎	◎	◎	◎	△				
アオイスミレ		3/20								○	◎	◎	◎	◎	△				
アズマイチゲ		3/20								○	◎	◎	◎	◎	△				
キクザキイチゲ		3/20								○	◎	◎	◎	◎	△				
コチャメルソウ		3/20								○	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
ニッコウネコノメソウ		3/20								○	◎	◎	◎	◎	△				
ヒノキ		3/20								○	◎	◎	◎	◎	△				
ヤマネコノメソウ		3/20								○	◎	◎	◎	◎	◎				
クロッカス	植栽	3/21								○	◎	△							
スズメノカタビラ		3/21								○	◎	◎	◎	△					
ヤブツバキ		3/21								○	◎	△							
カタクリ		3/24								○	◎	◎	◎	◎	△				
オランダミミナグサ	帰化	3/25								○	◎	◎	◎	◎	◎	△			
トウゴクサイシン		3/25								○	◎	◎	◎	◎	△				
ユリワサビ		3/25								○	◎	◎	◎	◎	△				
アセビ		3/26									○	◎	◎	◎	△				
キバナノアマナ		3/26									○	◎	◎	◎	△				
キブシ		3/26									○	◎	◎	△					
ナズナ		3/26									○	◎	◎	◎	△				
ニリンソウ		3/26									○	◎	◎	◎	△				
ムスカリ	植栽	3/26									○	◎	△						
イヌシデ		3/29									○	◎	△						
シュンラン		3/29									○	◎	◎	◎	◎	△			
ショウジョウバカマ		3/29									○	◎	◎	◎	△				
ナガハシスミレ		3/29									○	◎	◎	◎	△				
ヒメカンスゲ		3/29									○	◎	◎	◎	△				
ヤマネコヤナギ		3/29									○	◎	◎	△					
マキノスミレ		3/30									○	◎	◎	◎	◎	△			
ヤマウグイスカグラ		3/30									○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△	
オオゴガネネコノメソウ		3/31									○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△	
カツラ		3/31									○	◎	◎	◎	△				
タチツボスミレ		3/31									○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△	
ミヤマウグイスカグラ		3/31									○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△	
チョウジザクラ		4/1									○	◎	◎	△					
ツノハシバミ		4/1									○	◎	◎	△					
センボンヤリ		4/2									○	◎	◎	◎	◎	△			
ネコノメソウ		4/5									○	◎	◎	◎	◎	△			
ヒナスミレ		4/5									○	◎	◎	△					
アオキ		4/6										○	◎	◎	◎	◎	△		
トウゴクサバノオ		4/6										○	◎	◎	△				
ナツトウダイ		4/6										○	◎	◎	◎	◎	△		
ヒメニラ		4/6										○	◎	△					
ヒメフタバラン		4/6										○	◎	◎	△				
ミチノクネコノメソウ		4/6										○	◎	◎	◎	△			
エイザンスミレ		4/7										○	◎	◎	◎	△			
ミツバツチグリ		4/7										○	◎	◎	◎	◎	△		
キュウリグサ		4/8										○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
ヤマエンゴサク		4/8										○	◎	◎	△				
アケボノスミレ		4/9										○	◎	◎	△				
オオバクロモジ		4/10										○	◎	◎	◎	△			
シロバナフデリンドウ		4/10										○							
フデリンドウ		4/10										○	◎	△					
ヘビイチゴ		4/10										○	◎	◎	◎	△			

表 2 2/5 2022年 開花状況一覧

種名 ()内は別名	生態	初認日	3月			4月			5月			6月				
			上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下		
イタヤカエデ		4/12				○	◎	◎	△							
カキドオシ		4/12				○	◎	◎	△							
シロバナヤブツバキ		4/12				○	◎	△								
セイヨウタンポポ		4/12				○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
ミヤマシキミ		4/12				○	◎	◎	△							
モミジイチゴ		4/12				○	◎	◎	△							
カスミザクラ		4/13				○	◎	△								
セントウソウ		4/13				○	◎	△								
タガネソウ		4/13				○	◎	△								
ツクバキンモンソウ		4/13				○	◎	△								
ツルキンバイ		4/13				○	◎	◎	◎	◎	◎	△				
ニオイタチツボスミレ		4/13				○	◎	◎	△							
ニッコウザクラ		4/13				○	◎	△								
ヒカゲスミレ		4/13				○	◎	△								
ムラサキサギゴケ		4/13				○	◎	◎	△							
アカシデ		4/15				○	◎	△								
クマシデ		4/15				○	◎	△								
コクサギ		4/15				○	◎	△								
サワシバ		4/15				○	◎	△								
スモモ	植栽	4/15				○	◎	△								
スワスミレ		4/15				○	◎	△								
ミツバアケビ		4/15				○	◎	△								
イロハモミジ		4/17				○	◎	◎	△							
サンカヨウ		4/17				○	◎	△								
ヤブヘビイチゴ		4/17				○	◎	◎	△							
カテンソウ		4/19				○	◎	◎	△							
ヒゲネワチガイソウ		4/19				○	△									
ヤマブキ		4/19				○	◎	◎	◎	◎	△					
ワサビ		4/19				○	◎	◎	△							
アリアケスミレ		4/20				○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
エンレイソウ		4/20				○	◎	◎	◎	△						
キランソウ		4/20				○	◎	◎	◎							
シロバナオオイヌフグリ		4/20				○										
ハウチワカエデ		4/20				○	◎	△								
ムラサキケマン		4/20				○	◎	△								
ニョイスミレ		4/21				○	◎	◎	◎	◎	△					
マルバコンロンソウ		4/21					○	◎	◎	◎	△					
ミヤマエンレイソウ		4/21					○	◎	◎	◎	◎	◎	△			
エゾタンポポ		4/22					○	◎	◎	◎	◎	△				
サクラスミレ		4/22					○	◎	◎	◎	△					
スイセン	逸出	4/22					○	◎	◎	△						
ツルカノコソウ		4/22					○	◎	◎	△						
ヒメハギ		4/22					○	◎	◎	◎	△					
ミヤマハコベ		4/22					○	◎	◎	◎						
ユウシュンラン		4/22					○	◎	◎	◎	◎	△				
アケビ		4/24					○	◎	△							
アメリカスミレサイシン	帰化	4/24					○	◎	◎	△						
イカリソウ		4/24					○	◎	◎	◎						
ハナカイドウ		4/24					○	◎	△							
ヌカボシソウ		4/24					○	◎	△							
チゴユリ		4/26						○	◎	△						
ヤマツツジ		4/26						○	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
ラショウモンカズラ		4/26						○	◎	◎	◎	◎				
ウラシマソウ		4/27						○	◎	◎	◎	◎	◎	△		
オトコヨオゾメ		4/27						○	◎	△						
コンロンソウ		4/27						○	◎	◎	◎	△				
ツルウメモドキ		4/27						○	◎	△						
ドウダンツツジ		4/27						○	◎	◎	△					
ナツゲミ		4/27						○	◎	△						
ニガイイチゴ		4/27						○	◎	◎	△					
ニフトコ		4/27						○	◎	◎	△					
ハルガヤ		4/27						○	◎	◎	◎	◎	◎	△		
ミツデカエデ		4/27						○	◎	◎	△					
ミヤマガマズミ		4/27						○	◎	△						
ヤマザクラ		4/27						◎	△							
ルリソウ		4/27						○	◎	◎	△					
サルトリイバラ		4/28						○	◎	◎	◎					
ヤブタビラコ		4/29						○	◎							

表 2 3/5 2022 年 開花状況一覧

種名 ()内は別名	生態	初認日	4月			5月			6月			7月		
			上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
ウワミズザクラ		4/30								○ ◎ △				
コメツツジ		4/30								○ ◎ △				
トリガタハンショウヅル		4/30								○				
マムシグサ		4/30			○ ○ ◎	◎ ◎ ◎	◎	◎	◎	△				
メグスリノキ		4/30			○ ◎ △									
ヤマグワ		4/30			○ ○ ◎	◎ ◎ △								
オニグルミ		5/3			○ ◎ ◎	◎ ◎ △								
サンショウ		5/3			○ ◎ ◎	◎ △								
ナンブワチガイソウ		5/3			○ ◎ ◎	◎ △								
ノミノフスマ		5/3			○ ◎ ◎	◎ △								
ハルジオン		5/3			○ ◎ ◎	◎ △								
ヒメコウゾ		5/3			○ ◎ ◎	◎ ◎	△							
ヤエムグラ		5/3			○ ◎ ◎									
カラスノエンドウ		5/4			○ ◎ ◎	◎								
ヤマブキソウ		5/4			○ ◎ △									
コナラ		5/5			○ ◎ △	◎								
タチイヌノフグリ		5/5			○ ◎ ◎	◎ ◎ ◎	◎	◎						
カタバミ		5/6			○ ◎ ◎	◎ ◎ ◎	◎ ◎	◎						
コメツツメクサ		5/6			○ ◎ ◎	◎ ◎ △								
ハナイカダ		5/6			○ ◎ ◎	◎ ◎ △								
マルバアオダモ		5/6			○ ◎ △									
ミツバウツギ		5/6			○ ◎ △									
シャガ		5/7			○ ◎ △									
タニギキョウ		5/7			○ ◎ ◎	◎ △								
ナナカマド		5/7			○ ◎ △									
ニシキギ		5/7			○ ◎ ◎	◎ ◎ △								
フジ		5/7			○ ◎ ◎	◎ △								
マイヅルソウ		5/8			○ ◎ △									
イヌザクラ		5/10			○ ◎ △									
キクムグラ		5/10			○ ◎ △									
クリンソウ		5/10			○ ◎ △									
コゴメウツギ		5/10			○ ◎ △									
ハナニガナ		5/10			○ ◎ ◎	◎								
ヒメシャガ		5/10			○ ◎ △									
レンゲツツジ		5/10			○ ◎ ◎	△								
カマツカ		5/11			○ ◎ △									
サワフタギ		5/11			○ ◎ △									
ツクバネウツギ		5/12			○ ◎ △									
ホオノキ		5/12			○ ◎ ◎	△								
マルバダケブキ		5/12			○ ◎ ◎	◎ ◎ ◎	◎ ◎ △							
シロツメクサ		5/13			○ ◎ ◎	◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎							
キンラン		5/14			○ ◎ ◎	△								
ギンラン		5/14			○ ◎ ◎	△								
ギンリョウソウ		5/14			○ ◎ ◎	◎ ◎ ◎	◎ ◎ △							
クワガタソウ		5/14			○ ◎ △									
ササバギンラン		5/14			○ ◎ ◎	△								
ツリバナ		5/14			○ ◎ ◎	△								
アオハダ		5/17			○ ◎ ◎	△								
イモカタバミ		5/18			○ ◎ ◎	◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎							
ハナイバナ		5/18			○ ◎									
ミズキ		5/18			○ ◎ △									
ヤブデマリ		5/18			○ ◎ △									
アブラツツジ		5/20			○ ◎ △									
ヤマハタザオ		5/20			○ ◎ △									
ウワバミソウ		5/21			○ ◎ △									
トチノキ		5/21			○ ◎ △									
オオアマナ	逸出	5/24			○ ◎ △									
フタリシズカ		5/24			○ ◎ △									
エゴノキ		5/27			○ ◎ ◎	△								
アカショウマ		5/29			○ ◎ △									
ジガバチソウ		6/1			○ ◎ △									
ナツハゼ		6/1			○ ◎ △									
ネジキ		6/1			○ ◎ ◎	△								
ワニグチソウ		6/1			○ ◎									
ツルマンネングサ		6/2			○ ◎ △									
ヤマウルシ		6/2			○ ◎ △									
ノイバラ		6/4			○ ◎ ◎	△								
コナスビ		6/5			○ ◎ ◎	△								

表2 4/5 2022年 開花状況一覧

種名 ()内は別名	生態	初認日	6月			7月			8月			9月							
			上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下					
ツククサ		6/5	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
ニワゼキショウ		6/5	○	◎	△														
ムラサキツククサ		6/5	○	◎															
サイハイラン		6/7		◎	△														
シラキ		6/7		◎	△														
ユキノシタ		6/7		◎	◎	△													
スイカズラ		6/8		◎	◎	△													
サツキ	植栽	6/9		◎	◎	△													
ナガミノヒナゲシ		6/9		◎	◎	◎	◎												
ミヤマナルコユリ		6/10		◎	◎	△													
ノアザミ		6/12		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△								
ホクリクムヨウラン		6/12		◎	◎	△													
ドクダミ		6/14		◎	◎	◎	◎	◎	◎	△									
ウツギ		6/15		◎	◎	△													
クリ		6/15		◎	◎	△													
ノビル		6/15		◎	◎	△													
ヤブムラサキ		6/15		◎	◎	△													
ヤマタツナミソウ		6/18		◎	◎	△													
イヌツゲ		6/21			◎	◎	△												
ウリノキ		6/21			◎	◎	△												
オオトラノオ		6/21			◎	◎	◎	◎	◎	△									
バイカウツジ		6/21			◎	◎	△												
ヤマホタルブクロ		6/21			◎	◎	◎	◎	◎	◎	△								
オオナルコユリ		6/22			◎	◎	△												
コウゾリナ		6/22			◎	◎	△												
イチヤクソウ		6/24			◎	◎	◎	△											
ソウシシヨウニンジン		6/24			◎	◎	◎	△											
ホタルブクロ		6/24			◎	◎	◎	◎	◎	◎	△								
オオチドメ		6/26			◎	◎	△												
オオバジャノヒゲ		6/28			◎	◎	◎	◎	◎	△									
ケキツネノボタン		6/28			◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎							
ヒメジョオン		6/28			◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎							
ヒメヤブラン		6/28			◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎							
アクシバ		7/2					◎	◎	◎	◎	◎	◎	△						
シモツケ		7/2					◎	◎	◎	◎	◎	◎	△						
オオバコ		7/3					◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
チダケサシ		7/5					◎	◎	◎	◎	◎	◎	△						
ネムノキ		7/5					◎	◎	◎	△									
イヌザンショウ		7/8					◎	◎	△										
オニドコロ		7/8					◎	◎	◎	◎	◎	△							
タカトウダイ		7/8					◎												
ハエドクソウ		7/8					◎	◎	◎	△									
ムラサキツメクサ		7/8					◎	◎	◎	◎	△								
アキノキリンソウ		7/10					◎	◎	◎	◎	◎	△							
アジサイ		7/12						◎	◎	◎	◎	◎	△						
ダイコンソウ		7/16							◎	◎									
ヤマユリ		7/16							◎	◎	△								
オトギリソウ		7/18							◎	◎	△								
クルマユリ		7/21								◎	◎	△							
ゲンノショウコ		7/21								◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
ユウガギク		7/21								◎	◎	◎	△						
リョウブ		7/21								◎	◎	△							
アオヤギソウ		7/23								◎	◎	△							
シオデ		7/23								◎	◎	△							
ハキダメギク		7/23								◎	◎	◎							
ミズヒキ		7/24								◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
ヘクソカズラ		7/26									◎	◎	◎	◎	◎	◎	△		
アキカラマツ		7/30									◎	◎							
カノツメソウ		7/30									◎	◎	△						
フシグロセンノウ		7/30									◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△	
ミヤマウズラ		7/30									◎	◎							
オオハンゴンソウ	帰化	8/4										◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
キツネノカミソリ		8/4										◎	◎	◎	◎	△			
クサギ		8/5										◎	◎	◎	◎	△			
ヒメキンミズヒキ		8/5										◎	◎	◎	◎				
クズ		8/6										◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
ツルリンドウ		8/9										◎	◎	◎	△				

表1 2022年鳥類年間出現状況一覧

科名	種名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
キジ科	ヤマドリ	1										1		
	キジ				1									
カモ科	コジュケイ					1								
	オオハクチョウ		3	1								2	6	
	カルガモ			2	1	3	1							
ハト科	ハシビロガモ	1												
	コガモ	4	1	3	5								2	
	キジバト	17	17	20	16	18	11	12	6	12	6	13	15	
ウ科	アオバト					2								
	カワウ				1									
サギ科	アオサギ				1					1				
	ダイサギ		4	2	1					1		1		
カッコウ科	ホトトギス					5	16	13	2					
	ジュウイチ					1	1							
タカ科	ツツドリ					5	4			1				
	トビ	6	2	9	10	3	5	1		4	1	2	1	
	ハイタカ	3	1											
フクロウ科	オオタカ				3									
	ノスリ	3	6	9	4		1		1	1	3	1	1	
カワセミ科	フクロウ		1	2		1						1		
	カワセミ		4		4	8	6	2			1	1	1	
キツツキ科	アカシヨウビン						2							
	コゲラ	22	18	26	25	13	20	11	11	16	15	22	20	
	アカゲラ	14	8	6	1					1	2	4	10	
サンショウクイ科	アオゲラ	6	9	12	10	7		6	16	8	12	1	1	
	サンショウクイ				15	19	23	18	13					
ハヤブサ科	ハヤブサ	1			1								1	
カササギヒタキ科	サンコウチョウ					4	20	9	5					
モズ科	モズ	7	2	4	2		1			13	21	12	4	
カラス科	カケス	19	21	22	12	2	4	1	1	5	13	5	3	
	ハシボソガラス			1								1	1	
	ハシブトガラス	21	18	22	24	21	24	19	16	19	19	19	15	
キクイタダキ科	キクイタダキ	1	2	5								2	4	
	シジュウカラ			1										
	コガラ				26	23	25	23	22	24	22	25	21	
ツバメ科	ヤマガラ	23	23	27	2	23	25	23	22	24	22	25	21	
	ヒガラ		2	7	2							1		
	シジュウカラ	23	23	26	26	22	23	18	18	17	21	24	21	
ヒヨドリ科	ツバメ			2	5	10	8	4						
	イワツバメ			1	9	16	6							
ウグイス科	ヒヨドリ	23	23	27	26	23	23	20	20	23	21	25	20	
	ウグイス			13	25	22	24	23	12	11	12	13	6	
エナガ科	ヤブサメ				10	12	19	5						
	エナガ	19	17	22	21	11	11	4	3	16	22	20	26	
ムシクイ科	エゾムシクイ					1								
	メボソムシクイ						1							
	センダイムシクイ				11	10					1			
メジロ科	メジロ			2	18	19	25	19	11	13				
ミソサザイ科	ミソサザイ	7	13	11	1						3	13	15	
ムクドリ科	コムクドリ						1							
ヒタキ科	トラツグミ			1					1		1		2	
	クロツグミ				6	8	3		3					
	シロハラ	9	10	4				3					12	
	アカハラ				2								1	
	ツグミ	3	4	4	2								1	
	ルリビタキ	19	8	2	2							13	17	
	ジョウビタキ	9	10	2							6	9		
	イソヒヨドリ										1			
	コサメビタキ				11	16	11	1	1	1				
	キビタキ				5	23	24	11						
	オオルリ				10	21	16	6					1	
	スズメ科	スズメ	22	22	27	26	15	12	16	12	5	6	7	17
	セキレイ科	キセキレイ			1	2		2	3				3	
ハクセキレイ				3	5		3		2	4	4	5	5	
セグロセキレイ			2	2			1	1	2		1	5		
ピンズイ						1								
アトリ科	アトリ	18	20	26	8								2	
	カワラヒワ	20	21	27	25	24	24	23	6	4	4	17	18	
	マヒワ	5		11	3									
	ベニマシコ	3	8											
	ウソ	4	3											
	シメ	4	3	1	2								2	
ホオジロ科	イカル				5	19	12	16	12	10	10			
	ホオジロ	10	8	14	5	8	6	9	2	1		7	5	
	カシラダカ	14	15	9	2								5	
	ミヤマホオジロ			1										
チメドリ科	アオジ	13	8	13	15						6	14	12	
	ガビチョウ	9	8	16	15	20	20	19	21	22	16	21	17	
31科	78種	35種	38種	43種	50種	37種	38種	30種	27種	24種	27種	35種	35種	

※1：科名および種名は日本鳥類目録改訂第7版に準拠した。
 ※2：数字は、その種をその月に確認した日数を示す。
 ※3：ガビチョウ・コジュケイは外来種。

自動撮影カメラにより確認された哺乳動物について

齋 正宏

1. はじめに

仙台市太白山自然観察の森は仙台市西部に広がる広葉樹林と二次林が住宅地と接する部分に位置している。園内はスギ・ヒノキの人工林と広葉樹林帯が混在している。開園から 31 年が経過し、開園当初と比べ環境も変化している。このような状況の中でどれほどの哺乳動物が生息しているかをさぐり、今後の参考となるように調査し報告する。

2. 調査方法

調査期間 2022 年 1 月 1 日～2022 年 12 月 31 日

自動撮影カメラ(写真1)を太白山自然観察の森のトレイル上に 24 時間体制で設置し、動画を撮影した。動画撮影時間は 30 秒、インターバルを 5 分に設定した。調査地点は 2022 年 1 月～12 月末まで合計 5 台のカメラでの調査になった。(図 1)

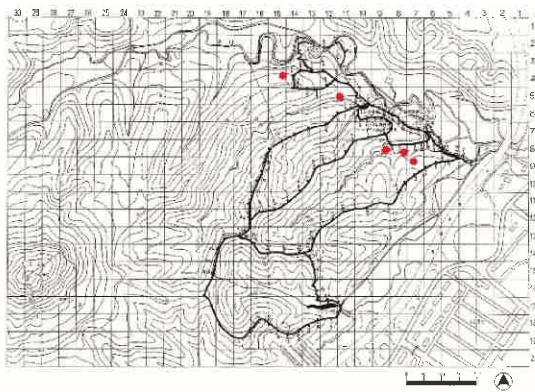


図 1 調査地点

1 ヶ月ごとに動画データを回収して撮影された動画から種類を記録した。撮影の際は、

餌等の誘引物質の配置は行わなかった。誘引物質を配置すると動物の撮影される可能性は高まるが誘引を行わなかった場合との比較が難しく、誘引によって本来の生態系をかく乱するおそれがあるためである。撮影用センサーカメラは SPYPOINT 社の Force11 と Bushnell 社の Trophy Cam HD を使用した。日中の撮影に関してはすべてカラー撮影になり、野生動物の行動なども判断できる。しかし夜間の撮影は赤外線撮影のためすべてモノクロ撮影になり、判別が困難な場合がある。



写真 1 撮影に使用した自動撮影カメラ

3. 結果

4 目 8 科 11 種の哺乳類が撮影された。
(表 1)

種数ごとの月撮影回数を表2に示す。合計737回の動画が撮影された。

(1) ノウサギ

ノウサギ(写真2)が74回撮影された。一番多く撮影された月は6月で17回撮影された。撮影された時間帯ではすべてが18時から6時までに撮影され日中の撮影は確認されなかった。



写真2 ノウサギ

(2) ニホンリス

ニホンリス(写真3)が68回撮影された。一番多く撮影されたのは9月で22回撮影された。撮影された時間帯ではすべてが6時から18時までに撮影され夜間の撮影は確認されなかった。



写真3 ニホンリス

(3) ホンドタヌキ

ホンドタヌキ(写真4)が195回撮影された。今年度の撮影回数では2番目に多かった。月の撮影回数では9月が最も多く79回撮影されていた。撮影された時間帯はすべてが18時から6時までに撮影され日中の撮影は確認されなかった。



写真4 ホンドタヌキ

(4) ホンドキツネ

ホンドキツネ(写真5)が16回撮影され

た。1月、3月、7月、9月、10月、11月、12月は一度も撮影されなかった。撮影された時間帯ではすべてが18時から6時までの夜間に撮影され、日中の撮影は確認されなかった。



写真5 ホンドキツネ

(5) ホンドテン

ホンドテン(写真6)が19回撮影された。月の撮影回数では6月が最も多く5回撮影された。撮影された時間帯では6時から18時までの撮影回数が6回、18時から6時までの撮影回数13回だった。



写真6 ホンドテン

(6) ニホンアナグマ

ニホンアナグマ(写真7)が2回撮影された。撮影された時間帯ではすべてが18時から6時までに撮影され日中の撮影は確認されなかった。



写真7 ニホンアナグマ

(7) ハクビシン

ハクビシン(写真8)が6回撮影された。撮影された時間帯はすべてが18時から6時までに撮影され日中の撮影は確認されなかった。



写真8 ハクビシン

(8) ニホンイノシシ

ニホンイノシシ(写真9)が281回撮影された。種類ごとの撮影回数では一番多かった。月の撮影数では9月が最も多く62回撮影された。撮影時間帯では6時~18時までが7回、18時~6時までが274回だった。



5℃ 03-30-2022 20:13:31

写真9 ニホンイノシシ

(9) ニホンカモシカ

ニホンカモシカ（写真 10）が 72 回撮影された。月の撮影で一番多かったのは 6 月で 10 回撮影された。撮影された時間帯では 18 時から 6 時の時間帯が 36 回、6 時から 18 時の時間帯が 36 回だった。ニホンカモシカは昼行性の哺乳類だが昼夜問わず出現していた。



写真 10 ニホンカモシカ

その他、ニホンイタチが 2 回、ノネコが 2 回撮影されていた。

4. 今後の課題

センサーカメラ購入から約 4 年が経過し数台が故障した。さらに充電電池の破損などで思うように撮影できなかった。また動物や人為的ないたずらでカメラが倒されるなどで撮影できなかった月も多くあった。今後はデータ回収日以外にも定期的な巡回によりカメラの設定状況確認も必要である。

表1 確認された種類数

No.	目名	科名	種名	学名
1	ウサギ目	ウサギ科	ノウサギ	<i>Lepus brachyurus</i>
2	ネズミ目(齧歯目)	リス科	ニホンリス	<i>Sciurus lis</i>
3	ネコ目(食肉目)	イヌ科	ホンドタヌキ	<i>Nyctereutes procyonoides viverrinus</i>
4			ホンドキツネ	<i>Vulpes vulpes japonica</i>
5		イタチ科	ホンドテン	<i>Martes melampus melampus</i>
6			ニホンイタチ	<i>Mustela itatsi</i>
7			ニホンアナグマ	<i>Meles meles anakuma</i>
8		ネコ科	ノネコ	<i>Felis catus</i>
9		ジャコウネコ科	ハクビシン	<i>Paguma larvata</i>
10	ウシ目(偶蹄目)	イノシシ科	ニホンイノシシ	<i>Sus scrofa leucomystax</i>
11		ウシ科	ニホンカモシカ	<i>Capricornis crispus</i>
計	4目	8科	11種	

表2 月ごとの確認数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
ノウサギ	3	5	14	8	10	17	8	4	2		3		74
ニホンリス	2	3	5	6	3	6	7	1	22	7	3	3	68
ホンドタヌキ	17	13	5	1		13	16	43	79	3	3	2	195
ホンドキツネ		3		2	3	5		3					16
ホンドテン	2		4	2	1	5	2		1		1	1	19
ニホンイタチ					1			1					2
ニホンアナグマ							1		1				2
ノネコ								2					2
ハクビシン					1	2	2					1	6
ニホンイノシシ	33	35	29	12	31	15	23	21	62	14	4	2	281
ニホンカモシカ	3	3	9	5	9	10	8	8	4	8	4	1	72
計	60	62	66	36	59	73	67	83	171	32	18	10	737

4. 参考文献

大町山岳博物館(編) 1991. カモシカ 氷河期を生きた動物 pp.55-57 信濃毎日新聞社,長野市.

高橋千尋 1992. 1.園内に生息する哺乳動物.平成3年度(1991) 仙台市太白山自然観察の森自然観察センター事業報告書及び研究報告書,財団法人仙台市公園緑地協会,:33-48.

高橋千尋・早坂 徹 1993. 1.哺乳類に関する調査について.平成4年度(1992) 仙台

市太白山自然観察の森自然観察センター事業報告書及び研究報告書,財団法人仙台市公園緑地協会,:23-43.

早坂 徹 1995. 自然観察の森とその周辺の大哺乳動物 2種について.平成6年度(1994) 仙台市太白山自然観察の森自然観察センター事業報告書及び研究報告書,財団法人仙台市公園緑地協会,:53-60

林 義雄 2010.生物情報報告用紙配布の試みとニホンカモシカに関する記録について 平成23年度(2011) 仙台市太白山自然

観察の森自然観察センター事業報告書及び
研究報告書,公益財団法人仙台市公園緑地
協会,:31-34

齋 正宏 2017.自動撮影カメラにより確認
された哺乳動物について 平成 29 年度
(2017) 仙台市太白山自然観察センター事
業報告書及び研究報告書,公益財団法人仙
台市公園緑地協会,:38-41

齋 正宏 2018.自動撮影カメラにより確認
された哺乳類について 平成 30 年度(2018)
仙台市太白山自然観察センター事業報告書
及び研究報告書,公益財団法人仙台市公園
緑地協会,:41-46

齋 正宏 2019.自動撮影カメラにより確認
された哺乳類について 令和元年度(2019)
仙台市太白山自然観察センター事業報告書
及び研究報告書,公益財団法人仙台市公園
緑地協会,:40-45

齋 正宏 2020.自動撮影カメラにより確認
された哺乳類について 令和 2 年度(2020)
仙台市太白山自然観察センター事業報告書
及び調査報告書,公益財団法人仙台市公園
緑地協会,:40-45

齋 正宏 2021.自動撮影カメラにより確
認された哺乳類について 令和 3 年度
(2021) 仙台市太白山自然観察センター事
業報告書及び調査報告書,公益財団法人仙
台市公園緑地協会;43-48

鳥類確認状況について

木田秀幸*・齋正宏・新田隆一・菅原幸彦

*報告者

1. 確認された科と種数

2022年1月から12月までの期間に自然観察の森園内及び周辺地域において個体の目撃、鳴き声、死骸、センサーカメラで確認された鳥類は、表1に示した31科78種であった。月ごとの種数の推移を図1に、過去3年間の種数の推移を図2に示した。

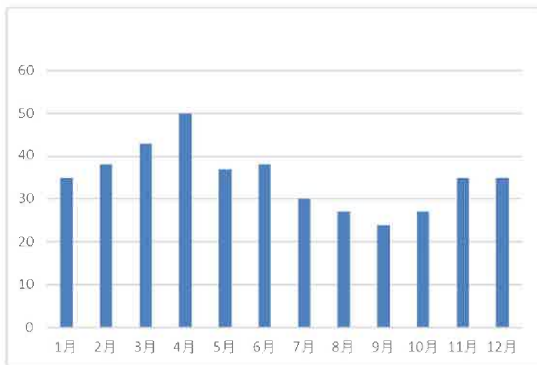


図1 月ごとの種数

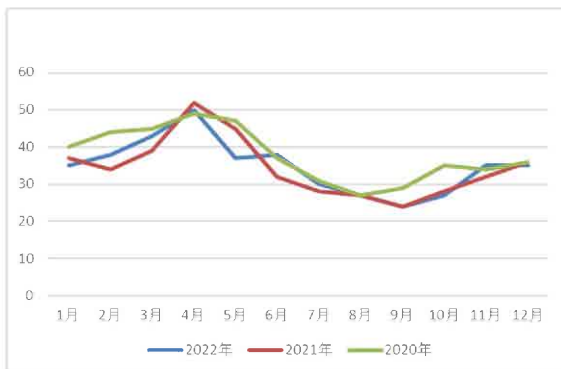


図2 過去3年間の種数の推移

2. 前年データとの比較

2021年が68種なので10種増えたことになる。詳細については2021年に確認されず2022年に確認された種としてキジ、

コジュケイ、ハシビロガモ、ジュウイチ、ツツドリ、ハイタカ、オオタカ、オオアカゲラ、ハヤブサ、コガラ、メボソムシクイ、ウソ、ミヤマホオジロの13種、2021年に確認され2022年に確認できなかった種がオナガ、オオムシクイ、クロジの3種であった。

年間を通じて多く確認された種について、12月(つき)のキジバト、コゲラ、カケス、ハシブトガラス、ヤマガラ、シジュウカラ、ヒヨドリ、エナガ、スズメ、カワラヒワ、ガビチョウの11種。11月(つき)のトビ、アオゲラ、ホオジロの3種。10月(つき)のノスリの1種。9月(つき)のモズ、8月(つき)のハクセキレイと続く。いずれも留鳥や漂鳥に分類される種である。

3. 参考文献

木田秀幸・齋正宏・新田隆一・菅原幸彦・近藤晋也(2020)鳥類の確認状況について 令和2年度 仙台市太白山自然観察の森自然観察センター事業報告書及び調査報告書。(公財)仙台市公園緑地協会.38

木田秀幸・齋正宏・新田隆一・菅原幸彦(2021)鳥類の確認状況について 令和元年度 仙台市太白山自然観察の森自然観察センター事業報告書及び調査報告書。(公財)仙台市公園緑地協会.41